

骨軟部腫瘍の病理診断に関する分子免疫組織学的研究

1. 研究の対象

2000 年 1 月 1 日～2029 年 10 月 13 日に当院で骨軟部腫瘍と診断された方

2. 研究の概要

研究期間：所属機関の長の研究実施許可日～2029 年 10 月 13 日

研究目的：骨軟部腫瘍の診断をより正確にするための所見の抽出や、新しい腫瘍単位の発見、新しいバイオマーカーの開発を目指します。

研究方法：大阪国際がんセンターおよび共同研究施設(国立がんセンター中央病院、都立駒込病院、東京大学医学部附属病院)において病理学的に検討された骨軟部腫瘍の採取済みの腫瘍標本、残余検体、診療録を対象とします。標本を顕微鏡で観察し、その形態を確認し、もっとも新しい腫瘍分類基準に基づき診断を行います。また、それらの腫瘍と診断された患者さんの診療録より、年齢、性別、臨床経過等について必要な情報を収集します。さらに診療上必要のなくなった残余検体を用いて形態的な解析、免疫染色、遺伝子検索を行い、これらの腫瘍の特徴を詳しく解析します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：カルテ番号、病理検体番号、性別、年齢、既往歴、臨床経過 等

試料：生検、手術、剖検により摘出した組織 等

4. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関への試料や情報の提供は、匿名化し、郵送あるいは電子的配信によって行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

共同研究機関及び研究責任者

国立がん研究センター中央病院 病理診断科 吉田 朗彦

都立駒込病院 病理科 元井 亨

大阪国際がんセンター 病理・細胞診断科 吉田 研一

東京大学医学部附属病院 病理部 牛久 哲男

(東京大学医学部附属病院との共同研究は 2024 年 5 月で終了)

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 病理細胞診断科 吉田 研一 (研究責任者)

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181